

みんなの要求みんなて実現！ 広げよう共同の輪！

# 大阪春闘共闘ニューズ

No. 7

2011年2月16日発行

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2  
国会館1F 大阪労連気付  
TEL 06 (6353) 6421 FAX (6353) 6420

すべての労働者の賃上げ・雇用確保を 実現しよう 内需主導の景気回復

## 2.15 春闘勝利決起集会を開催！

大阪春闘共闘委員会・大阪労連は、2月15日(火)、いきいきエイジングセンターを会場に、2011年春闘勝利をめざす、「2.15 春闘勝利決起集会」を開催、205人が参加しました。

川辺代表委員(大阪労連議長)は主催者あいさつで、要求を高く掲げて意気高く春闘をたたかうことを呼びかけ、大建労(大阪建設労働組合)委員長の関谷英雄氏より、連帯のごあいさつをいただきました。

講演では、石川康宏氏(神戸女学院大学教授)を講師に「賃上げと雇用改善で景気回復を」と題しての学習。石川氏は、97年からの10年間で、G7など諸外国が労働者の賃金を120~170%以上上げて景気を回復させGDPを120~170%以上伸ばしている中で、日本だけが賃下げとなっている実態を示し、「構造改革」路線の問題と、それを引き継いだ民主党政権の問題を指摘。それらが経団連など財界の意向に忠実に沿ったものであり、法人税減税や消費税増税などは国民生活と日本経済の改善に逆行するものであることを具体的に説明。橋下大阪府知事がすすめる大阪都構想も財界の要望そのままであり、関西広域連合は道州制への一里塚であって府民生活改善とは相容れないことを明らかにし、春闘の中でも学習してたたかうことを強調されました。

続いて宮武事務局長から、すべての労働者の賃上げ、大企業の身勝手を許さず地域経済活性化の共同を広げ、3.17大阪総行動に向けた運動の強化などの方針を提起。

決意表明では、民間から武田さん(全印総連)、公務から仁木さん(自治労連関連評)、地域から坂元さん(堺労連)



が、また大阪府最低賃金審議会委員の候補者として嘉満さん(大阪労連)が宮武さんと共に、それぞれ力強く発言。最後にMIC事務局長の石橋さんの閉会あいさつと団結ガンパローでしめくりました。



いまずぐ最賃1000円の実現を 大阪府は最賃審議委員の公正任命を

## 最賃審議会委員立候補・出陣式宣伝

この間、全国でも大阪でも、最賃審議会の労働者委員が一部団体に独占(任命)されるという、不公正な事態が続いています。今年は、大阪府最低賃金審議会委員(2年任期)が新たに任命される年です。大阪労連は、第6回幹事会で、宮武さん(大阪労連事務局長)と嘉満さん(大阪労連事務局員)の2人を、府最賃審議会の労働者委員として推薦することを決定しました。

2月15日(火)、天王寺・南森町・天満橋の3カ所で、単産からの弁士と宣伝の応援で、出陣式宣伝を行いました。通行人から、自分も投票できるのか?という質問や、時給1000円を早く実現してほしいという声も寄せられるなど、関心の高さも感じる宣伝行動となりました。任命は5月1日です。今後、公正任命を求める署名(団体・個人)や、大阪労働局交渉にとりくみます。多くの声を集め、広げましょう。



“春闘スローガン” すべての労働者の賃上げ・雇用確保を 実現しよう 内需主導の景気回復